

第56回日本臨床生理学会総会プログラム

特別講演1 (ランチオン)

「**Cardio-Oncology** 外来設立のあゆみと地域連携の重要性」(共催:第一三共株式会社)

10月26日(土) 12:10～13:00

A会場 (ソニックシティホール 2F 小ホール)

座長:小林 欣夫(千葉大学大学院医学研究院 循環器内科)

演者:一色 高明(上尾中央総合病院 心臓血管センター)

特別講演2 (ランチオン)

「**心血管疾患の危険因子としての睡眠呼吸障害および高尿酸血症**」(共催:帝人在宅医療株式会社)

10月27日(日) 11:50～12:40

A会場 (ソニックシティホール 2F 小ホール)

座長:中元 隆明(獨協医科大学日光医療センター)

演者:百村 伸一(自治医科大学附属さいたま医療センター 循環器科)

特別講演3

「**糖尿病と心不全**」(共催:田辺三菱製薬株式会社)

10月27日(日) 14:20～15:10

A会場 (ソニックシティホール 2F 小ホール)

座長:井上 晃男(獨協医科大学 心臓・血管内科)

演者:野出 孝一(佐賀大学医学部 循環器内科)

吉村招請講演「**Exercise Cardiology から Sports Medicine への道**」

10月27日(日) 11:00～11:40

A会場 (ソニックシティホール 2F 小ホール)

座長:田口 功(獨協医科大学埼玉医療センター 循環器内科)

演者:村山 正博(聖マリアンナ医科大学名誉教授)

教育講演 1

「遺伝子研究・臨床研究から考察するスタチン残余リスクにおける高中性脂肪血症治療の意義」(共催：武田薬品工業株式会社)

10月26日(土) 11:00～11:50

A会場(ソニックシティホール 2F 小ホール)

座長：西岡 利彦(埼玉医科大学総合医療センター 心療内科)

演者：多田 隼人(金沢大学附属病院 循環器内科)

教育講演 2

「最新の心房細動アブレーションと周術期抗凝固療法」

(共催：ブリストル・マイヤーズスクイブ株式会社・ファイザー株式会社)

10月26日(土) 11:00～12:00

D会場(市民ホール 4F 402)

座長：中原 志朗(獨協医科大学埼玉医療センター)

演者：内藤 滋人(群馬県立心臓血管センター)

教育講演 3

「FUJITSU Human Centric AI Zinrai ご紹介—ヘルスケア分野におけるAI技術活用への取り組み—」(共催：富士通株式会社/ゆずクリニック)

10月26日(土) 14:10～15:00

A会場(ソニックシティホール 2F 小ホール)

座長：田口 功(獨協医科大学埼玉医療センター 循環器内科)

演者：成田 信義(富士通クリニック)

教育講演 4

「我が国の糖尿病の疾病負荷とリスク要因—世界の疾病負荷研究 2017 から—」

(共催：アストラゼネカ株式会社)

10月27日(日) 9:00～9:50

B会場 (ソニックシティホール 4F 国際会議場)

座長：足立 健 (防衛医科大学校 循環器内科)

演者：野村 周平 (東京大学大学院医学系研究科 国際保健政策学)

教育講演 5

「心房細動患者に直接経口抗凝固薬 (DOAC) を処方するだけでよいのか？：
心房細動管理の **pitfall**—本邦のリアルワールドデータを紐解く」

(共催：バイエル薬品株式会社)

10月27日(日) 10:00～10:50

B会場 (ソニックシティホール 4F 国際会議場)

座長：村松 俊裕 (埼玉医科大学国際医療センター)

演者：奥村 恭男 (日本大学医学部 内科学系循環器内科学分野)

シンポジウム 1：血管不全

10月26日(土) 9:00～10:00 A会場(ソニックシティホール 2F 小ホール)

座長：眞崎 暢之(防衛医科大学 集中治療室)

橋本 賢一(防衛医科大学)

S1-1 可溶性 VCAM-1 と心臓足首血管指数 (CAVI) との関連性

防衛医科大学病院 循環器内科 人見 泰弘

S1-2 健康集団における眼底所見 (Scheie 分類) と健診パラメータの関連性

航空自衛隊 航空医学実験隊 峰 政貴

S1-3 健常中年成人における肝硬化及び動脈スティフネス/中心血行動態と NT-proBNP の関係

東京医科大学病院 循環器内科 岩崎 陽一

S1-4 健康長寿を目指したテストステロンのアンチエイジング効果

獨協医科大学埼玉医療センター 泌尿器科 井手 久満

シンポジウム 2：消化器セッション 1

10月26日(土) 9:00～10:00 B会場(ソニックシティホール 4F 国際会議場)

座長：玉野 正也(獨協医科大学埼玉医療センター 消化器内科)

尾本きよか(自治医科大学付属さいたま医療センター 総合医学第1講座)

S2-1 自己免疫性肝炎における Shear wave elastography

獨協医科大学埼玉医療センター 消化器内科 徳富 治彦

S2-2 一歩踏み込んだ膵管・胆管の観察

福島県立医科大学附属病院 検査部 松田美津子

S2-3 膵炎症性腫瘍の超音波診断

獨協医科大学日光医療センター 消化器内科 佐藤 愛

S2-4 臨床検査としての超音波検査と精度管理の問題点

帝京大学医学部 臨床検査医学 古川 泰司

S2-5 超音波検査で何が見えるのか?何を診るべきか?

日本大学病院 消化器内科 小川 眞広

シンポジウム 3：呼吸器セッション 1

10月26日(土) 9:00～10:00 C会場(市民ホール 4F 401)

座長：福島 康次(獨協医科大学埼玉医療センター 呼吸器アレルギー内科)

宮本 智之(獨協医科大学埼玉医療センター 脳神経内科)

S3-1 循環器疾患と睡眠時無呼吸—循環器領域における睡眠時無呼吸の診療、当施設での取り組み—

獨協医科大学 心臓・血管内科/循環器内科 有川 拓男

S3-2 睡眠呼吸障害と無症候性脳血管障害との関連について—脳ドック受診者を対象とした検討—

獨協医科大学埼玉医療センター 脳神経内科 赤岩 靖久

S3-3 睡眠時無呼吸症候群の患者背景と CPAP 導入、治療経過の検討

獨協医科大学埼玉医療センター 呼吸器・アレルギー内科 佐藤 英幸

シンポジウム 4：内皮機能

10月26(土) 10:00～11:00 A会場 (ソニックシティホール 2F 小ホール)

座長：足立 健 (防衛医科大学校 循環器内科)

東條美奈子 (北里大学医療衛生学部 リハビリテーション学科)

S4-1 NOによる血管拡張の機序と動脈硬化症による障害

防衛医科大学校 循環器内科 足立 健

S4-2 血管内皮機能評価を用いたテーラード医療

横浜市立大学附属市民総合医療センター 心臓血管センター 松澤 泰志

シンポジウム 5：消化器セッション 2

10月26(土) 10:00～11:00 B会場 (ソニックシティホール 4F 国際会議場)

座長：山本 貴嗣 (帝京大学医学部 内科)

二神 生爾 (日本医科大学 消化器内科)

S5-1 DOAC内服症例における胃粘膜傷害はPPIにより予防されるか

順天堂大学静岡病院 嶋田 裕慈

S5-2 抗血栓薬内服高齢患者における大腸憩室出血を来すリスク因子の検討—多施設共同研究の試み—

多摩北部医療センター 消化器内科 桐田久美子

S5-3 DOAC服用者における消化管出血—その特徴とリスク因子—

帝京大学医学部 内科 丸山 喬平

S5-4 内視鏡的胃粘膜下層剥離術におけるDOACの影響

上尾中央総合病院 笹本 貴広

シンポジウム 6：呼吸器セッション 2『COPD診療に残された課題』

10月26(土) 10:00～11:00 C会場 (市民ホール 4F 401)

座長：松瀬 厚人 (東邦大学医療センター大橋病院 呼吸器内科)

平田 博国 (獨協医科大学医療センター 呼吸器・アレルギー内科)

S6-1 COPDにおけるSABAの位置づけ

東邦大学医療センター大橋病院 呼吸器内科 小高 倫生

S6-2 喀痰調整薬の位置付け

東京品川病院 治験開発・研究センター 新海 正晴

S6-3 気腫合併肺線維症

東邦大学医学部 内科学講座 呼吸器内科学 坂本 晋

S6-4 喘息COPDオーバーラップ(ACO)の診療

日本赤十字社長崎原爆諫早病院 福島喜代康

シンポジウム 7：遠隔医療

10月26日(土) 11:00～12:00 B会場(ソニックシティホール4F 国際会議場)

座長：藤田 英雄(自治医科大学附属さいたま医療センター 循環器内科)

松島 久雄(獨協医科大学埼玉医療センター 救命救急センター)

- S7-1 循環器救急領域における病院前12誘導心電図伝送の有用性と期待する未来
日本医科大学武蔵小杉病院 循環器内科 大熊 慧
- S7-2 都市型ドクターカー搭載12誘導心電図伝送の2年成績
さいたま赤十字病院 高度救命救急センター 加藤 駿一
- S7-3 12誘導心電図伝送によるST上昇型心筋梗塞の再灌流までの時間短縮へ
獨協医科大学病院 救命救急センター 菊地 研
- S7-4 近距離または中距離搬送におけるプレホスピタル12誘導心電図伝送の有効性の検討
上尾中央総合病院 心臓血管センター 循環器内科 小橋 啓一

シンポジウム 8：心リハ

10月26日(土) 14:10～15:30 B会場(ソニックシティホール4F 国際会議場)

座長：中島 敏明(獨協医科大学ハートセンター)

田村 由馬(獨協医科大学日光医療センター)

- S8-1 高齢者における心臓リハビリテーションの実際
獨協医科大学埼玉医療センター リハビリテーション科 牛丸 翔太
- S8-2 10歳若返る！「インターバル速歩」—その背景と効果のエビデンス—
信州大学医学部 能瀬 博
- S8-3 高齢心疾患患者のフレイル，サルコペニア対策としての加圧トレーニング
獨協医科大学 心臓・血管内科／循環器内科 中島 敏明
- S8-4 骨格筋芽細胞は温度に応答して分化する
獨協医科大学 心臓・血管内科／循環器内科 小尾正太郎
- S8-5 神経筋電気刺激療法による心大血管外科術後の筋力維持介入
名古屋大学大学院医学系研究科 瀧野 皓哉
- S8-6 心疾患患者の下肢筋質評価は運動耐容能の規定要因となる
獨協医科大学日光医療センター リハビリテーション部 寺島 雅人

シンポジウム 9：看護領域

10月26日(土) 15:10～16:30 D会場(市民ホール4F 402)

座長：村山のぞみ(防衛医科大学 救急認定看護師・看護師長)

執務：淳子(獨協医科大学埼玉医療センター 師長)

S9-1 基調講演 看護師として資格制度をどう活用するか

獨協医科大学埼玉医療センター 看護部 浅香えみ子

S9-2 腹部手術を受けた患者における術後せん妄と血清BDNFとの関連

北部地区医師会 北部看護学校 高島 孝児

S9-3 心臓リハビリテーションを施行した一患者のセルフケア能力と入院期間の関係—

獨協医科大学埼玉医療センター 看護部 齋藤 恭子

S9-4 心不全患者の抑うつ・不安が心理・社会的要因に及ぼす影響の検討

獨協医科大学埼玉医療センター 看護部 森川みゆき

S9-5 心不全患者における急性期病院看護師と地域診療所看護師および訪問看護師の生活支援状況

獨協医科大学埼玉医療センター 看護部 岩尾 雅子

シンポジウム 10：4 医師会ジョイント『地域医療・病診医療』

10月26日(土) 16:40～18:10 A会場(ソニックシティホール2F 小ホール)

座長：桃木 茂(大宮医師会)

大越 恭二(越谷市医師会)

コメンテーター：佐藤 陽二(医療法人社団仁心会越谷ハートフルクリニック)

S10-1 在宅医療アンケートからわかる在宅医療の現状と問題点

英康会登坂医院 登坂 英明

S10-2 さいたま市大宮地区における心不全アンケートから見えてくるもの

健英会鈴木医院 鈴木 英彦

S10-3 越谷市の各種がん検診の結果と考察. 特定および高齢者検診の結果と今後の課題について

ハラクリニック, 越谷市医師会 原 直

S10-4 川口市における胃がん内視鏡検診—初年度の総括と今後の課題—

川口市医師会 長谷 達也

シンポジウム 11：病棟管理

10月27日(日) 9:00～10:30 C会場(市民ホール4F 401)

座長：石田 岳史(さいたま市民医療センター 内科)

コメンテーター：金子 康子(埼玉赤十字病院)

岩尾 雅子(獨協医科大学埼玉医療センター)

S11-1 多職種チームでモニター事故を予防する

社会医療法人さいたま市民医療センター 内科 石田 岳史

S11-2 臨床工学技士からみた心電図モニター管理

社会医療法人さいたま市民医療センター 診療技術部 臨床工学科 富永あや子

S11-3 ケースから考える心電図モニター管理

社会医療法人さいたま市民医療センター 看護部 富田 晴樹

S11-4 当センターのMACTの取り組みと現状

自治医科大学附属さいたま医療センター 大庭 明子

シンポジウム 12：呼吸器セッション 3：『睡眠時無呼吸症候群の診療・研究・教育』

10月27日（日）9：00～10：30 D会場（市民ホール 4F 402）

座長：吉村 力（福岡大学医学部 呼吸器内科）

寺田 二郎（千葉大学医学部附属病院 呼吸器内科）

S12-1 睡眠時無呼吸症候群の診療・研究・教育の overview

福岡大学医学部 衛生・公衆衛生学教室 吉村 力

S12-2 睡眠時無呼吸症候群の診断と治療

プラーナクリニック 呼吸器科 青木 康弘

S12-3 睡眠時無呼吸症候群の研究—今後期待する新規治療戦略の視点から—

千葉大学医学部附属病院 呼吸器内科 寺田 二郎

S12-4 睡眠呼吸障害が医学部学生の学業成績に及ぼす影響

岩手医科大学医学部 睡眠医療学科 西島 嗣生

シンポジウム 13：循環器『8大学セッション』

10月27日（日）12：50～14：20 A会場（ソニックシティホール 2F 小ホール）

座長：明石 嘉浩（聖マリアンナ医科大学 循環器内科）

田口 功（獨協医科大学埼玉医療センター 循環器内科）

コメンテーター：三宅 良彦（聖マリアンナ医科大学）

小川 研一（東戸塚記念病院）

S13-1 急性肺塞栓症における T波陰転化スコア

国島医院, 7大学循環器研究会 國島 友之

S13-2 Spontaneous coronary artery dissection 20例の検討

獨協医科大学埼玉医療センター 中村日出彦

S13-3 急性心筋梗塞後の機械的合併症の院内予後規定因子：8大学循環器研究会多施設共同研究

岩手医科大学 内科学講座循環器内科分野 肥田 頼彦

S13-4 ST上昇型と非ST上昇型たこつぼ症候群の臨床的特徴と院内予後—8大学循環器研究会多施設共同研究—

岩手医科大学 内科学講座循環器内科分野 肥田 頼彦

S13-5 心不全患者の自己管理を改善させる画期的発想

聖マリアンナ医科大学 循環器内科 米山 喜平

シンポジウム 14：循環器『不整脈セッション』

10月27日（日）12：50～13：50 B会場（ソニックシティホール 4F 国際会議場）

座長：中原 志朗（獨協医科大学埼玉医療センター）

奥村 恭男（日本大学医学部 内科系循環器内科分野）

S14-1 クライオバルーンを用いた心房細動アブレーション—治療成績向上の工夫—

さいたま赤十字病院 循環器内科 稲葉 理

S14-2 バルーンテクノロジーを用いた心房細動の最新治療

獨協医科大学埼玉医療センター 循環器内科 福田 怜子

S14-3 内視鏡ガイド下レーザーバルーン：新しいバルーンテクノロジーの特徴・有効性及び課題

榊原記念病院 循環器内科 長瀬 宇彦

シンポジウム 15：薬剤管理

10月27日（日） 13：50～15：20 D会場（市民ホール 4F 402）

座長：松本 富夫（埼玉県病院薬剤師会）

S15-1 PFM 設立と薬剤師の役割

埼玉医科大学総合医療センター 長谷川まゆみ

S15-2 入院支援業務への取り組み—当院の場合

順天堂大学医学部附属順天堂医院 薬剤部 井上真由美

S15-3 地域中核病院における入退院支援業務—内科的処置への介入やPBPMの導入—

地方独立行政法人広島市立病院機構広島市立広島市民病院 薬剤部 妹尾 啓司

S15-4 PFMにおける薬剤師による入院前常用薬の確認業務の成果と課題

日本医科大学付属病院 薬剤部 渡邊 裕次

シンポジウム 16：MitraClip セッション

10月27日（日） 14：00～15：30 B会場（ソニックシティホール 4F 国際会議場）

座長：岩永 史郎（埼玉医科大学国際医療センター 心臓内科）

水谷有克子（獨協医科大学埼玉医療センター 循環器内科）

S16-1 MitraClip 実施施設となるためのステップ

獨協医科大学埼玉医療センター 循環器内科 水谷有克子

S16-2 ゼロから始める経カテーテル僧帽弁クリップ術 MitraClip

埼玉医科大学国際医療センター 心臓内科 中島 淑江

S16-3 MitraClip：カテーテル治療の実際

仙台厚生病院 循環器内科 松本 崇

シンポジウム 17：糖尿病・代謝『令和新時代における糖尿病患者の栄養指導』

10月27日（日） 15：10～16：20 A会場（ソニックシティホール 2F 小ホール）

座長：橋本 貢士（獨協医科大学埼玉医療センター 糖尿病内分泌・血液内科）

S17-1 変わりゆく食事療法の中で看護師が行う療養支援を考える

獨協医科大学埼玉医療センター 青山 友香

S17-2 新時代における糖尿病患者の食事指導—管理栄養士に必要な技術を考える—

獨協医科大学埼玉医療センター 栄養部 大口 萌

S17-3 個々に応じた食事療法

群馬大学医学部附属病院 栄養管理部 坂上 京子

シンポジウム 18：TAVI セッション

10月27日(日) 15:30～16:30 B会場(ソニックシティホール4F 国際会議場)
座長：高野 弘志(獨協医科大学埼玉医療センター 心臓血管外科)
多田 憲生(仙台厚生病院 循環器内科)

- S18-1 後発 TAVI 導入施設における大動脈弁狭窄症治療の初期成績とハートチームの役割
獨協医科大学埼玉医療センター 心臓血管外科 齊藤 政仁
- S18-2 経カテーテル大動脈弁留置術(TAVI)の現状—TAVIと虚弱(frailty)—
獨協医科大学 心臓・血管内科/循環器内科 那須野尚久
- S18-3 TAVIの現状と今後の展望—長期予後を見据えたTAVIの重要性
帝京大学医学部附属病院 循環器内科 渡邊 雄介
- S18-4 TAVIにおける当院ハートチームの役割
自治医科大学附属さいたま医療センター ハートチーム 野村 陽平

脈波シンポジウム

10月26日(土) 9:00～11:00 D会場(市民ホール4F 402)
座長：勝田新一郎(福島県立医科大学医学部 細胞統合生理学講座)
井上 典子(安田女子大学家政学部 管理栄養学科)

- 脈-1 超高感度圧電センサで計測した脈波速度による WHHLMI ウサギ動脈硬化の評価
福島県立医科大学医学部 細胞統合生理学講座 勝田新一郎
- 脈-2 妊娠高血圧症候群における動脈弾性能 CAVI の変化
福島県立医科大学医学部 細胞統合生理学講座 勝田新一郎
- 脈-3 血管内皮機能を指尖容積脈波二次微分波(SDPTG)から評価可能か
社会医療法人原土井病院 臨床検査科 今永 一成
- 脈-4 SDPTG の指標と心血管疾患
安田女子大学 家政学部 管理栄養学科 井上 典子
- 脈-5 オシロメトリック法による上腕動脈 Volume elastic modulus (VE) の左右差に関する検討
日本医科大学 衛生学公衆衛生学 大塚 俊昭
- 脈-6 基調講演 心臓・血管病態評価への脈波の応用
東京医科大学 名誉教授 高沢 謙二

研修医セッション：『診断力 Boot Camp』

10月27日（日） 9：00～10：50 A会場（ソニックシティホール 2F 小ホール）

座長：齋藤 登（獨協医科大学埼玉医療センター 総合診療科）

家 研也（川崎市立多摩病院 総合心療内科）

講師：大槻 拓矢（川崎市立多摩病院 総合心療内科）

【企画概要】

日常臨床での診断力は一朝一夕に磨けるものではなく、出会う症例を通じて真摯に磨きをかけていくことが基本となります。しかし、現場での学びに加えて効果的な生涯学習習慣を身に付けること、そしてカンファレンスなどを通じて他人の経験症例の診断プロセスをシミュレーションすることは効率的な診断力トレーニングとなります。本セッションは、そんな診断力トレーニングのコツを体感してもらうことを目的としています。研修医のみならず、診断力に磨きをかけたい全ての方のご参加をお待ちしております。

■ 9：00-9：05 座長挨拶，概要説明

■ 9：05-9：45 「米国内科専門医試験に挑戦！」

MKSAP(米国内科学会専門医試験用教材)から、良質で参加者の日常臨床の役に立つ問題を厳選・和訳して出題します。会場の参加者も参加可能なクイズ形式とする予定です。

■ 9：45-10：45 「臨床推論 Boot Camp」

座長より数例の症例提示を行い、ゲスト研修医チームから追加問診項目や、確認したい診察所見、検査所見を質問してもらいながらリアルタイムで臨床推論を会場全体で体験します。ゲスト研修医チームだけでなく、会場参加者も回答可能です。成績優秀者には賞品があります。

■ 10：45-10：50 クロージング

埼玉 IVC 研究会

10月27日（日） 12：50～13：50 D会場（市民ホール 4F 402）

座長：松村 穰（さいたま赤十字病院）

坂倉 建一（自治医科大学附属さいたま医療センター 循環器内科）

コメンテーター：阿部 七郎（獨協医科大学 心臓・血管内科）

IVC-1 感染性心内膜炎に合併した左冠動脈主幹部閉塞の1例

埼玉医科大学国際医療センター 心臓内科 杉 佳紀

IVC-2 冠動脈解離に対する治療の新たなオプション

自治医科大学附属さいたま医療センター 循環器内科 山本 慶

IVC-3 Simple PCI with ELCA—smart choice for complex lesions—

春日部中央総合病院 循環器科 中林 圭介

IVC-4 乳酸加ポストコンディショニングの心筋保護効果

さいたま市立病院 循環器内科 小山 卓史

心エコー／ハンズオン

10月27日(日) 14:00～16:00 C会場(市民ホール4F 401)

座長: 戸出 浩之(獨協医科大学埼玉医療センター 超音波センター)

小林さゆき(獨協医科大学埼玉医療センター 循環器内科)

心臓リハビリ『ダンスエクササイズ』

10月26日(土) 16:30～18:00 D会場(市民ホール4F 402)

座長: 丸山 泰幸(岩槻南病院)

実演指導: 丸山 正温(SAM)

ジャパンハートクラブ共催セッション『CPXの基本と実際』

(協賛: フクダ電子株式会社、インターリハ株式会社)

10月26日(土) 15:00～17:00 C会場(市民ホール4F 401)

座長: 伊東 春樹(公益財団法人日本心臓血圧研究振興会榊原記念病院)

C-1 心肺運動負荷試験入門

公益財団法人日本心臓血圧研究振興会榊原記念クリニック 検査科 前田 知子

C-2 CPXの主な指標

公益財団法人日本心臓血圧研究振興会榊原記念病院 循環器内科 伊東 春樹

C-3 CPX Live demonstration

東京大学大学院医学系研究科 循環器内科 伊東 秀崇

市民公開講座『JAXAから「はやぶさ2」のお話』

10月27日(日) 16:40～17:40 A会場(ソニックシティホール2F 小ホール)

座長: 永井 良三(自治医科大学)

演者: 吉川 真(JAXA探査機「はやぶさ」プロジェクトチーム ミッションマネージャー)

一般演題 1：呼吸・循環

10月26日(土) 11:00～12:00 C会場(市民ホール4F 401)

座長：酒井 良彦(獨協医科大学埼玉医療センター 循環器内科)

- O1-1 呼吸器関連疾患での Arm ergometry での exhaled gas analysis
橋本市民病院 呼吸器内科 藤田 悦生
- O1-2 呼吸器疾患で Treadmill を用いて決定した O₂ 投与量の評価
(PF ratio と A-aDO₂ を含め)
橋本市民病院 呼吸器内科 藤田 悦生
- O1-3 ベッドサイドエルゴメーターが生体に与える影響
獨協医科大学埼玉医療センター リハビリテーション科 牛丸 翔太
- O1-4 運動期間の違いが肺胞やサイトカインにおよぼす影響—COPD 廃用モデルマウスによる検討—
埼玉県立大学院 保健医療福祉学研究科 丸岡 弘
- O1-5 感染性心内膜炎における急性期合併症の Embolic Risk French Calculator を用いた予測
獨協医科大学病院 心臓・血管内科/循環器内科 齋藤 史哉

一般演題 2：神経・睡眠

10月26日(土) 15:30～16:30 B会場(ソニックシティホール4F 国際会議場)

座長：宮本 智之(獨協医科大学埼玉医療センター 脳神経内科)

- O2-1 橋梗塞後に Pusher 現象を呈した症例に対する直流前庭電気刺激中の反応について
関西電力病院 リハビリテーション部 井上 勝也
- O2-2 九州大学病院における脳神経外科術中モニタリング検査についての報告
九州大学病院 検査部 松尾 和幸
- O2-3 当院における反復睡眠潜時検査(MSLT)の現状について
獨協医科大学埼玉医療センター 臨床検査部 園部 晴花
- O2-4 心拍センサ WHS-1 を用いた睡眠時無呼吸症候群のスクリーニングの有用性についての検討
獨協医科大学 心臓・血管内科/循環器内科 有川 拓男

一般演題 3：循環器

10月26日（土）16：30～17：42 B会場（ソニックシティホール4F 国際会議場）

座長：小林さゆき（獨協医科大学埼玉医療センター 循環器内科）

- O3-1 乳癌患者における抗がん剤治療6か月後の心筋バイオマーカーと心機能について
獨協医科大学 心臓・血管内科／循環器内科 伊波 秀
- O3-2 心大血管疾患患者における左心房ストレインと心房線維化との関連について
獨協医科大学 心臓・血管内科／循環器内科 廣瀬 優
- O3-3 心大血管手術患者における血清イリシン濃度と心外膜脂肪量との関連について
獨協医科大学 心臓・血管内科／循環器内科 金田 宇行
- O3-4 心大血管疾患手術患者の筋萎縮には成長分化因子-15（GDF-15）が関与する
獨協医科大学 心臓・血管内科／循環器内科 中島 敏明
- O3-5 心大血管手術患者における血清レプチン、アディポネクチンと各種臨床所見との関連について
獨協医科大学 心臓・血管内科／循環器内科 澤口 達也
- O3-6 冠動脈薬剤溶出性ステント留置と慢性期の血管内皮機能障害
獨協医科大学 心臓・血管内科／循環器内科 増山 大樹
- O3-7 肺高血圧症における心エコー図による右房圧の推定について
獨協医科大学 心臓・心臓・血管内科／循環器内科 渡邊 諒

一般演題 4：血管・腎臓

10月27日（日）15：30～16：30 D会場（市民ホール4F 402）

座長：竹田 徹朗（獨協医科大学埼玉医療センター 腎臓内科）

- O4-1 SHRSPwch1.0では血圧の上昇が自発運動の亢進に大きく関与している
MJG 心血管研究所 河村 博
- O4-2 可溶性VCAM-1と心臓足首血管指数（CAVI）との関連性
防衛医科大学校病院 循環器内科 人見 泰弘
- O4-3 フレイル高齢者では食事の「炎酸バランス」が大切
畿央大学 健康科学部 健康栄養学科 金内 雅夫
- O4-4 造影剤腎症を来した急性心筋梗塞患者にトルバプタンが有用であったと考えられる一例
那須赤十字病院 循環器内科 岩松 浩一
- O4-5 当院における透析後の α -hANP値と心電図波形との関連性の検討
TMG 新座志木中央総合病院 臨床検査科 服部 直行

第 24 回日本臨床生理学会優秀論文賞（令和 1 年度）

第 56 回総会会長 田口 功（獨協医科大学埼玉医療センター 循環器内科）

(1) 足立 拓史（名古屋大学大学院医学系研究科 リハビリテーション療法学専攻）

『Salt Sensitivity May Be Increased by High Body Mass Index Score and Low Level of Physical Activity』

日本臨床生理学会雑誌, 48 (5) : 155-162, 2018

Background: Body weight and physical activity (PA) affect salt-sensitivity, which is defined as blood pressure (BP) response to salt intake. How a high body mass index (BMI) score together with a low level of PA, and how different levels of intensity of PA affect salt-sensitivity, however, remain to be determined.

Objectives: The purpose of this cross-sectional study was to investigate the relationship between BP and daily salt intake based on BMI score and objectively measured level of PA.

Methods: A total of 327 middle-aged Japanese workers (median age = 50 years, inter-quartile range = 45 to 54 years) were enrolled. Daily salt intake was estimated using nighttime urine over 3 consecutive days. Daily step count and duration of moderate-to-vigorous PA (MVPA) were recorded over 7 consecutive days using an accelerometer. The relationship between BP and salt intake was assessed using Spearman's rank correlation coefficient and linear regression analysis in all participants, and then in groups stratified according to median BMI score and either step count or MVPA.

Results: A significant correlation was observed between systolic BP and salt intake in all participants ($r = 0.20$, $P < 0.001$) and in those with a high BMI score and low step count ($r = 0.38$, $P = 0.016$) or low level of MVPA ($r = 0.52$, $P < 0.001$). These significant relationships still remained after linear regression analysis adjusted for confounding factors (all participants: regression coefficient [95% confidence interval {CI}] = 0.846 [0.246-1.445], standardized beta = 0.156; high BMI score and low step count: regression coefficient [95 % CI] = 1.738 [0.067-3.409], standardized beta = 0.345; high BMI score and low level of MVPA: regression coefficient [95 % CI] = 3.166 [1.341-4.991], standardized beta = 0.518). A significant correlation was observed between diastolic BP and daily salt intake in all participants ($r=0.17, P=0.013$) and in those with a high BMI score and low level of MVPA ($r = 0.39$, $P = 0.014$). After multivariate analysis, a significant relationship remained only in those with a high BMI score and low level of MVPA (regression coefficient [95% CI] = 1.976 [0.116-3.837], standardized beta = 0.346).

Conclusion: The present results suggest that the synergistic effect of an elevation in BMI score and a decrease in intensity of PA increases salt-sensitivity.